

2017年2月23日

各位

eワラント証券株式会社

米国の政策転換で恩恵を受ける可能性のある銘柄群に
 小額で、レバレッジをかけて、損失限定でまとめて投資ができる！
米国政策転換バスケットeワラント
 2017年3月13日(月)よりお取扱い金融商品取引業者にて取引開始

eワラント証券株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役:ジョン・フー、(以下「当社」という。))は、2017年3月13日(月)よりカバードワラント(以下「eワラント」という。)の新規銘柄として『**米国政策転換バスケットeワラント**』の取り扱いを開始いたしますので、お知らせ致します。

『**米国政策転換バスケットeワラント**』は、当社が独自に選別した米国の政策転換で恩恵を受けると考えられる8銘柄で構成される米国政策転換バスケット(以下、「本バスケット」という。)を対象とするeワラントです。本バスケットの価格上昇によって値上がり期待できるコール型eワラント3銘柄と、本バスケットの価格下落によって値上がり期待できるプット型eワラント3銘柄があります。

トランプ大統領の政策転換により本バスケットの価格上昇を期待する場合は、コール型eワラントを選択することで米国の政策転換の恩恵を享受することを狙います。一方で、トランプ政権の政策転換は既に相場に織り込まれている、または政策の実行は難しくトランプ相場は期待外れに終わり、本バスケットの価格は下落すると考える場合はプット型eワラントを選択することで本バスケットの価格下落で収益の獲得を狙います。

米国政策転換バスケットの構成銘柄一覧

コード	銘柄名	業種	銘柄概要	設定時の構成比
WFC	ウェルズ・ファースト	金融	米国内の個人向け金融業務に強み。トランプ政権によるフィデューシャリー・デューティ(受託者責任)規制導入の見直しで恩恵。ただし、連邦地方裁判所の大統領覚書の差し止めにより恩恵を受けられない可能性も。	12.5%
BAC	バンク・オブ・アメリカ	金融	米国内のみならず世界規模で金融サービスを展開。トランプ政権による金融規制緩和や長期金利上昇によって収益拡大を期待。	12.5%
CPE	キャロン・ペトロリアム	エネルギー	低コストで生産量が豊富な油田で業務展開する石油開発会社。気候変動議論に対して懐疑的なトランプ政権は石油開発会社には恩恵か。	12.5%
MLM	マーチン・マリエッタ・マテリアルズ	素材	インフラ等に使用される骨材、セメント、コンクリート、アスファルトの製造企業。トランプ政権の優先度が高いインフラプロジェクトとして、電気事業、港湾、空港、パイプライン、橋梁、高速道路に注目。	12.5%
MTW	マニトワック・カンパニー	工業	インフラ建設や修繕で欠かせない移動式・定置式大型クレーンの世界大手メーカー。一方で製氷機など厨房機器の世界大手でもある。	12.5%
LMT	ロッキード・マーチン	防衛	最新鋭ステルス戦闘機F35など戦闘機の生産、人工衛星などの宇宙関連事業、軍用機のミッションシステムのロイヤリティー収入が主な売上。F35はトランプ氏からコスト高を指摘されているが、米軍再建に関して大統領覚書が出ているほか、日本や欧州などの同盟国からの売上増も期待。	12.5%
NOC	ノースロップ・グラマン	防衛	B2ステルス爆撃機、無人偵察機グローバルホークなどの戦闘機、軍用輸送機、人工衛星、ミサイルなどを製造。軍用機のミッションシステムの売上割合大。トランプ政権の軍備増強で恩恵か。	12.5%
RTN	レイセオン	防衛	ミサイル、防衛システム、レーダー、センサーなどを開発・生産し、ミサイルの生産では世界最大規模。トランプ政権では入国審査の厳格化によって同社のバイオメトリクス(生体認証)分野での恩恵も。	12.5%

また、2017年3月13日(月)に本バスケット以外に新たに追加される対象原資産は次の通りです。

コード	銘柄名	業種	銘柄概要
3668	コロプラ	情報・通信業	スマホ向けゲーム開発・運営。主力の「白猫プロジェクト」を中心とした既存タイトルから仮想現実（VR）を事業化できるかに期待。
3778	さくらインターネット	情報・通信業	データセンター運営の国内大手。クラウドサービスの新プラン追加などが寄与し増収増益基調。
6383	ダイフク	機械	物流倉庫の自動搬送システム、立体自動倉庫の最大手。オンラインショッピングの増加に対して物流倉庫においては、効率化と精度が必須に。労働人口の減少に対して物流量は増えているため、無人化技術の導入が急がれる分野として同社の製品の競争力に期待。
6871	日本マイクロニクス	電気機器	半導体や液晶パネルの検査装置が主力。スマホ向け記憶媒体の市況が上向き、増収基調。他の半導体関連株と比較して値動きが軽い傾向も。
7276	小糸製作所	電気機器	自動車LED照明首位。自動車用LEDが国内や北米だけでなく、中国や欧州でも好調。増収増益が続いており、株価も堅調。
CAT	キャタピラー	工業	建設・鉱山機械、ディーゼルおよび天然ガス・エンジン、産業用ガスタービンやディーゼル電気機関車のメーカー。トランプ政権下でのインフラ投資拡大で恩恵。
JPM	JPモルガン・チェース	金融	投資銀行業務など世界規模で金融サービスを展開。トランプ政権による金融規制緩和や長期金利上昇によって収益拡大を期待。
NVDA	エヌビディア	半導体	GPU（Graphics Processing Unit）製造に強み。同社の製品はAI（人工知能）、自動運転、仮想現実（VR）など幅広い分野で使われており、近年の相場の中心銘柄と言える。
XOM	エクソンモービル	エネルギー	石油世界大手。原油・天然ガスの生産、石油製品の生産、輸送を行う。前会長のレックス・ティラーソン氏はトランプ政権の国務長官に。

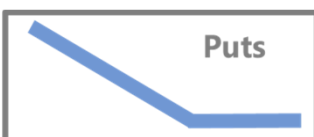
eワラントについて

数千円からレバレッジ投資が可能なカバードワラントという金融商品取引法上の有価証券です。ゴールドマン・サックスが2000年に開発・導入し、2011年8月からはeワラント証券が運営を引き継いでいます。レバレッジ投資が可能でありながら損失限定（投資した資金以上の損失はない）という特長があり、レバレッジ水準は国内外の個別株式・株価指数を対象原資産とする銘柄で2倍～20倍程度、為替を対象原資産とする銘柄で2倍～50倍程度です。eワラントは、SBI証券、EVOLUTION JAPAN証券、楽天証券(50音順)にてお取引ができます。

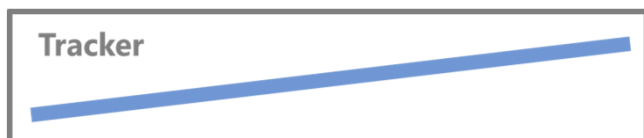
eワラントのラインナップ



①コール/プット 一般に、対象原資産が上昇するとコールが上昇、対象原資産が下落するとプットが上昇。数日～数週間の投資向き。



②ニアピン 将来の相場水準を予想して投資するため、膠着相場も投資機会にすることが可能。予想的中またはナイスアプローチで受取金発生。



③トラッカー 指数、指標等に連動する投資成果を目指すタイプ。ETF、ETNと類似の商品性をもつ。レバレッジ無しのため中長期の投資向き。



④レバレッジトラッカー（プラス5倍・マイナス3倍）ブルベア投信・レバレッジETFの弱点を改良した商品性を持つ。数日から数ヶ月の投資向き。

主な投資対象

国内個別株式／外国個別株式／株価指数／外国為替相場／コモディティ（商品相場）／バスケット…
eワラントに投資することによって、これらの原資産に手軽に投資が始められます。

本件に関するお問い合わせは下記までお願いいたします

広報室

TEL: 03-5781-8351 FAX: 03-5781-8339 E-MAIL: info@ewarrant.com

手数料およびリスクの説明

eワラント（カバードワラント）は、対象原資産である株式・株価指数、預託証券、通貨（リンク債）、コモディティ（リンク債）の価格変動、時間経過（一部の銘柄を除き、一般に時間経過とともに価格が下落する）や為替（対象原資産が国外のものの場合）など様々な要因が価格に影響を与えるので、投資元本の保証はなく、投資元本のすべてを失うおそれがあるリスクが高い有価証券です。また、対象原資産に直接投資するよりも、一般に価格変動の割合が大きくなります（ただし、eワラントの価格が極端に低い場合には、対象原資産の値動きにほとんど反応しない場合があります）。さらに、取引時間内であっても取引が停止されることがあります。詳細は、最新の外国証券情報をご参照ください。

取引委託手数料は無料（0円）です。お客様の購入価格と売却価格には価格差（売買スプレッド）があります。
eワラント証券株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第2526号 加入協会：日本証券業協会